



## 校長室から

立春も過ぎ、いよいよ春の到来です。日の長さも伸びてきて、まさに光の春を感じます。コロナで気持ちが沈みがちですが、春の光のように、明るさと元気を取り戻したいものです。

さて、北校舎の中庭に面した壁ぎわに、ハヤブサの仲間である「チョウゲンボウ」が住みついています。近年、市街地でも見かけるようになったようですが、こんな身近に飛来しているのは驚きです。子供たちにも、南小の周辺が自然豊かで、餌となる小動物がたくさんいるから来てくれたことや学校にいる間は狩に出ていて見られないが、見かけたときは優しくしてほしいと話しました。雌の個体の様なので、雛が生まれてほしいと思います。



住みついたチョウゲンボウ

## 朝会から

2月の朝会では「雨だれ石をうがつ」という話をしました。雨だれがあげた穴の写真から、小さな1滴でもくり返し落ち続けることで硬い石にも穴をあけられることや、毎日、こつこつと努力を重ねることで、夢が叶ったり大きな成果を上げることができることを伝えました。その実例としてアメリカのメジャーリーグでも活躍したイチロー選手を紹介しました。イチロー選手は天才ではなく、365日練習を頑張り続けた努力家で、その努力の積み重ねで数々の記録を打ち立てられたことを話しました。



雨だれがあげた穴

朝会の後、司書の伊藤先生が図書館の入り口にイチロー選手に関する本を並べてくれたところ、たくさんの児童が「校長先生が話した本だ」と興味を示し、その本を借りていく児童もいたようです。これからも、図書室と連携して児童の心に響く話をしていきたいと思っています。

## キャリア教育と学校図書館

多くの学校の図書館は、図書の貸出や返却が中心で、授業での活用や調べ学習という視点では、まだ、たくさんの可能性があります。これからの学校図書館は、読書センター、学習センター、情報センターという3つの役割で学校の教育活動を支える場として期待されています。特に社会に出たときに必要な情報収集力や分析力を培う場は、学校図書館が最適です。

芳賀町ではいち早く、各学校1名の司書が配置され、先進的な図書館運営が行われていますが、司書とのコラボ授業や、調べ学習での活用など可能性は無限大です。調べ学習も、タブレットを使って1人で調べる「静」の取組と図書館の本を使って、みんなで考えを出し合う「動」の取組の2種類の調べ学習があります。次年度からは両方が可能となります。



授業改善に期待される学校図書館

## クラブ見学（3年生）

1月20日（水）、3年生のクラブ見学がありました。南小には、料理・手芸、スポーツ、チャレンジ、サイエンス、イラスト・工作の5つのクラブがあり、4年生から6年生が活動しています。

例年ならば、それぞれのクラブで上級生がリードして、3年生が体験活動を行っていますが、密を避けるために、今年は見学と説明を聞くだけになりました。そのような中でも、熱心に説明を聞く3年生の姿が印象的でした。



凧上げ（チャレンジクラブ）



スライムづくり（サイエンスクラブ）



製作（イラスト・工作クラブ）



作品の紹介（糺・糺クラブ）



担当の説明（スポーツクラブ）

## 給食週間 ～食育推進を目指して～

1月22日（金）～29日（金）は、全国学校給食週間でした。子供たちは、バランスよく栄養を摂取しようと、「まごわやさしい」を合言葉に、がんばりカードを使って取り組みました。

ま：まめ、ご：ごま、わ：わかめなどの海藻類、 や：やさい、さ：さかな、  
し：椎茸などのキノコ類、 い：いも類

を、がんばって食べることに挑戦し、食べることができた栄養素の絵に色を塗って、全部の栄養素に色を塗れた児童（栄養素を摂取できた児童）は給食委員会からプレゼント（鬼滅の刃の塗り絵など）がもらえました。

また、この期間には、芳賀町で勤務しているALTの先生の母国の料理や栃木県・芳賀町の伝統料理などが出された他、給食の歴史に関する説明もありました。

昇降口脇にはALTのマルセウ先生の母国であるブラジル料理やブラジルでたくさん食べられているカリオカという豆の実物も展示されました。

「食べる」ということの大切さについて、再認識できた1週間となりました



ブラジル料理に関する展示

## 「GTEC」～英語力の力試し～

1月26日（水）、6年生が「GTEC」という検定試験を受けました。

「GTEC」は「話す」・「聞く」・「書く」・「読む」の4つの力を測定する検定で、小学生から社会人まで使える英語力を継続的に測定できます。芳賀町では6年生と中学3年生全員が町費により受検しています。英会話は、これからも益々重要になります。英語力の中でも、自分の得意な部分と課題を知り、更なる英語力向上に役立ててほしいと思います。



真剣に取り組む6年生

## ICT活用授業

次年度から1人1台のタブレットが導入され、ギガスクール事業が本格的に始まります。それを見据え、先生方がICTを普段使いできるようになるために、ICT支援員の皆さんが各学校に来てくださっています。毎回、指導者の「こういう授業をしたい」という思いに沿ったICT活用法を授業者と支援員で探っています。

1月28日（木）、29日（金）には、2年1組で、タブレットを活用した算数の足し算の授業を墨野倉教諭が行いました。2月5日（金）、19日（金）、22日（月）26日（金）には6年1組で仙波教諭がプログラミングの授業を行います。



電子黒板に書き込んで説明



考えをた図をタブレットに記入



まとめをカメラで撮影し転送

## 入学説明会（一日入学）

2月5日（金）、4月から本校に入学する児童の保護者の皆様を対象に、入学説明会を行いました。

例年は、一日入学という形で実施し、入学式での返事の練習や1年生との交流なども行っていました。しかし、今年度は緊急事態宣言が発令中であることから、コロナウイルスの感染防止のために、保護者への説明会のみとしました。

保護者の皆様には、安心して4月9日の入学式を迎えていただけるよう、各担当から入学準備の様々なお願いと心構えのお話をしました。



説明を聞く保護者の皆様

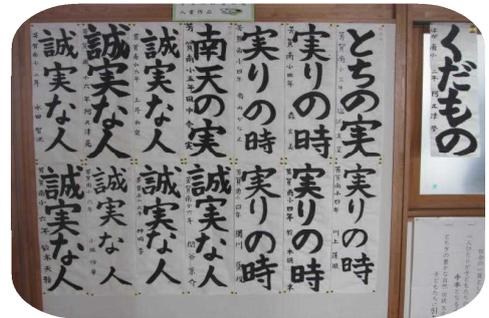
## 活躍の足跡

3学期に入り、以下の表彰を行いました。両日とも昼の放送で発表し、校長室で授与しました。

### ☆書初展芳賀地区展 1月20日(水)

金賞 阿久津 誉(2年)

優良賞 塩沢 友菜(3年)、川上 蓮凰(4年)、  
菊内かなえ(4年)、鈴木 胡來(4年)、  
綱川 夏規(4年)、森 文美(4年)、  
田中 李実(5年)、柿岡 李(6年)、  
関谷 京介(6年)、土井 彩愛(6年)、  
阿久津 晃(6年)、小堀 怜華(6年)、  
鈴木 天雅(6年)、水田 智洸(6年)



書初展入選作品

### ☆芳賀地区理科研究展覧会 2月10日(水) 表彰

優秀賞 土井 光翼(1年)「あさがお」

嶋崎 遼河(4年)「ハルスオカブを1日でも  
長く長生きさせるために」

野田 拓真(5年)「よく走る車の形を調べよう」

綱川 旬哉(6年) } 「カタツムリの虹色  
綱川 夏規(4年) } うんこを作ろう」

優良賞 黒崎 慶翔(4年)「酢卵の研究」

浅山 楓夏(4年)「セミが成虫になるまで」

努力賞 菅谷 周司(3年)「いろいろなものをけんぴきょうでかんさつしてみよう！」

稲川 皓大(6年)「粉からガムをつくろう」

精励賞 浅山 杏莉(2年)「家の近くの花しらべ」

宮本 悠翔(3年)「ヨーグルトはなぜ固まるか」

大塚 麻央(3年)「バスボムの作り方」

※精励賞は学校独自の賞です。

☆校長賞 85名



理科展入選作品

## 3月の主な行事

1日(月)	6年生を送る会	15日(月)	安全点検・環境衛生検査
2日(火)	6年生奉仕活動、 仮通学班編制	19日(金)	小学校卒業式
3日(水)	朝会	20日(土)	春分の日
5日(金)	PTA役員会・運営委員会	23日(火)	校内学校給食委員会
9日(火)	清掃週間~16日(火)	24日(水)	修了式
10日(水)	卒業式予行・表彰式	25日(木)	学年末・学年始休業 ~4/7



